

# 県民提案の状況

(令和6年度受理分)

福島県総務部県民広聴室

## 令和6年度 県民提案の受付状況について

(集計期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日)

### 1 提案等件数

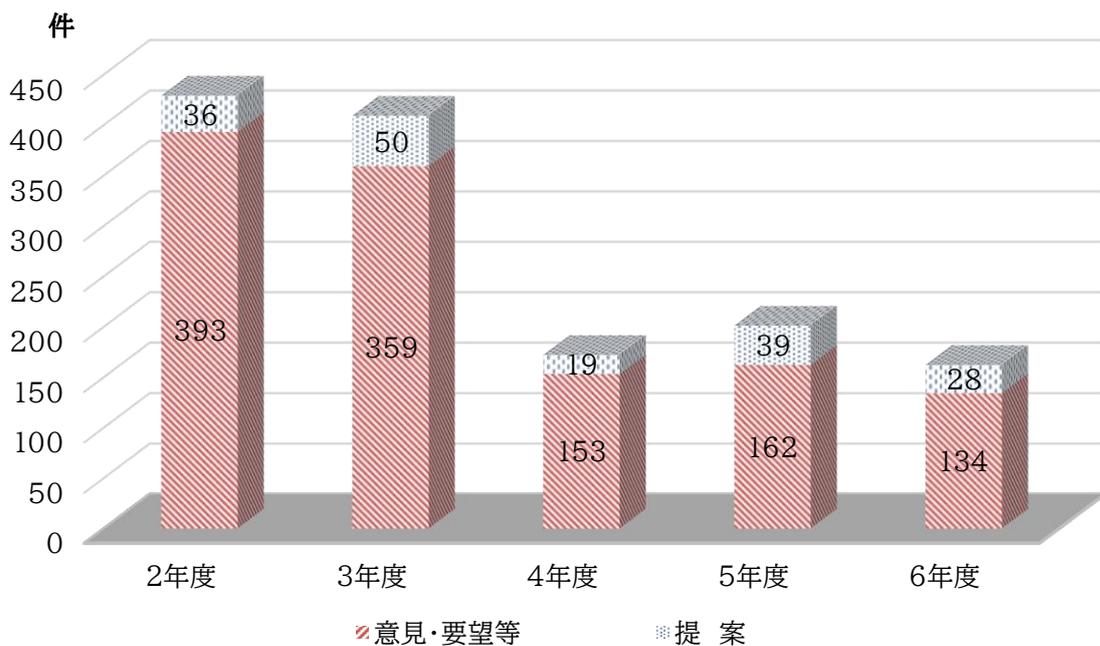
#### (1) 経年データ（令和2年度～令和6年度）

令和6年度の県民提案制度を活用した提案件数は28件で、前年度より11件減少した（前年比71.8%）。県民提案以外（意見・要望等）は134件寄せられた。

(単位：件)

年度 区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	前年比
提案	36	50	19	39	28	71.8%
意見・要望等	393	359	153	162	134	82.7%
合計	429	409	172	201	162	80.6%

#### <提案等件数(経年)>



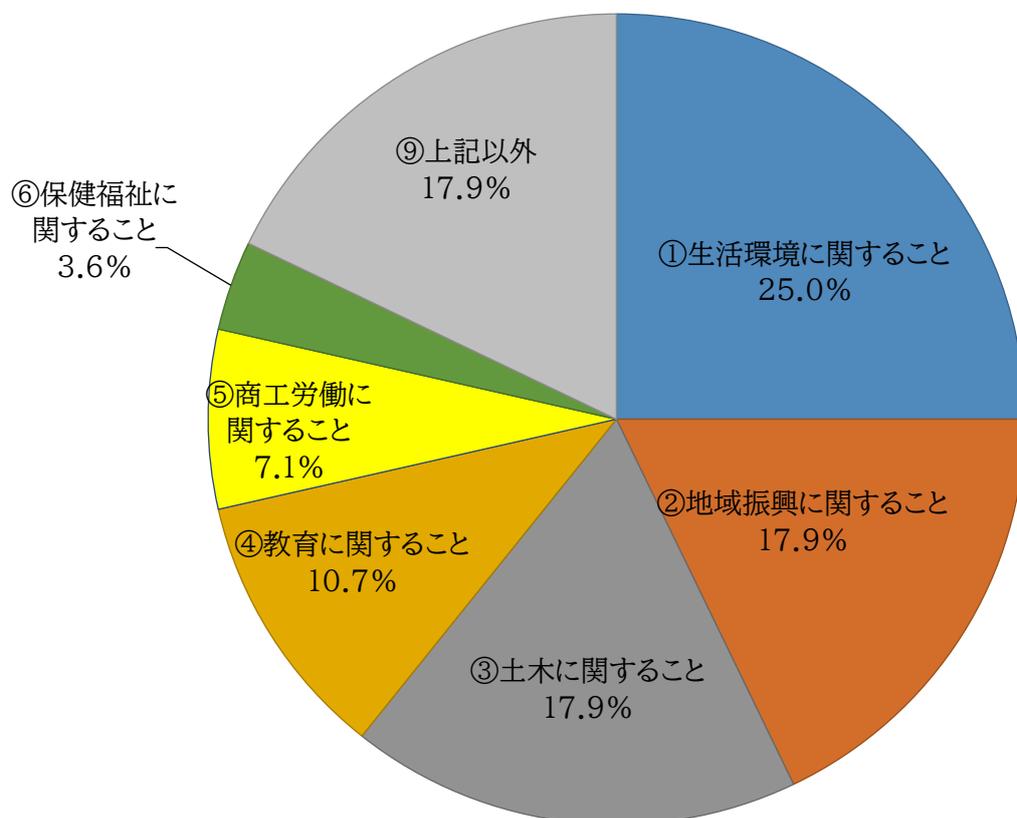
## (2) 分野別の提案状況

県民提案の分野別提案状況は下記のとおりである。

(単位:件)

提案内容	件数	構成比
①生活環境に関すること	7	25.0%
②地域振興に関すること	5	17.9%
③土木に関すること	5	17.9%
④教育に関すること	3	10.7%
⑤商工労働に関すること	2	7.1%
⑥保健福祉に関すること	1	3.6%
⑦危機管理に関すること	0	0.0%
⑧農林水産に関すること	0	0.0%
⑨上記以外	5	17.9%
合計	28	100.0%

### <提案の分野別内訳>



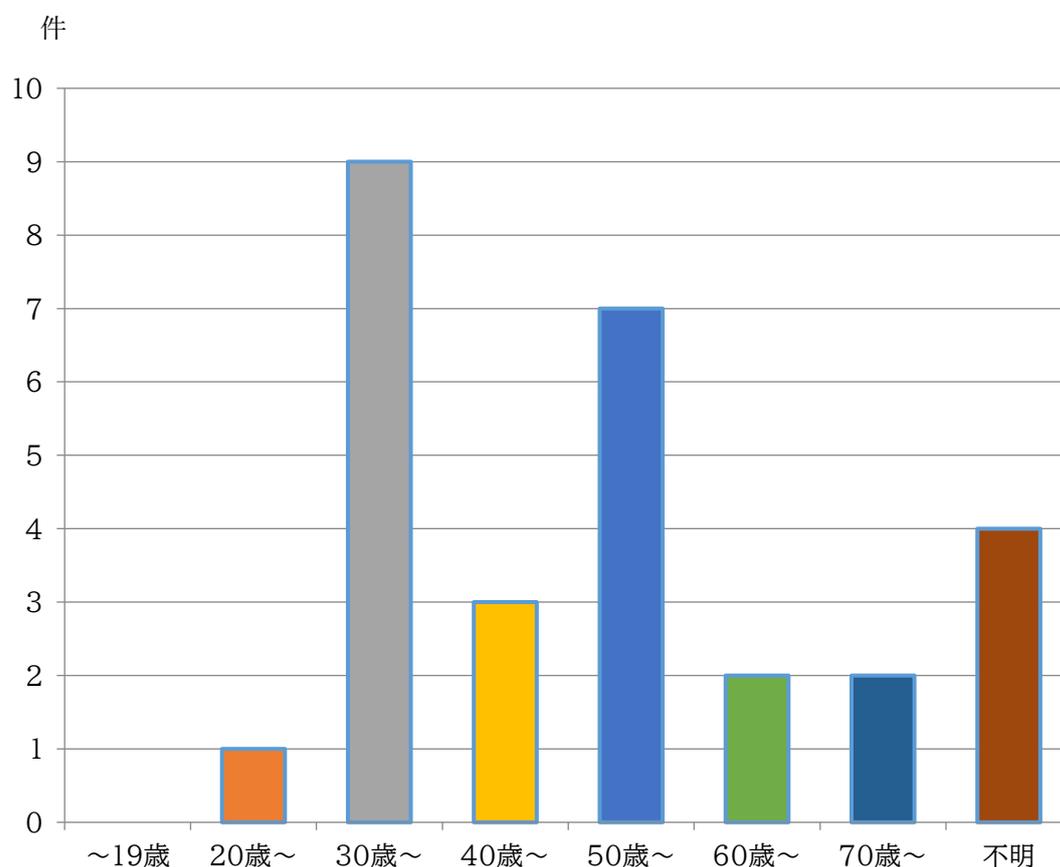
## 2 年代別の提案状況

提案者を年代別に見ると、30歳代が9件と最も多く、次いで50歳代が7件、その他の年代は0～4件と分散している。

(単位：件)

年代 性別	～19歳	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	不明	計
計	0	1	9	3	7	2	2	4	28
構成比	2.6%	10.3%	12.8%	30.8%	12.8%	10.3%	2.6%	17.8%	100.0%

### <年代別提案件数>



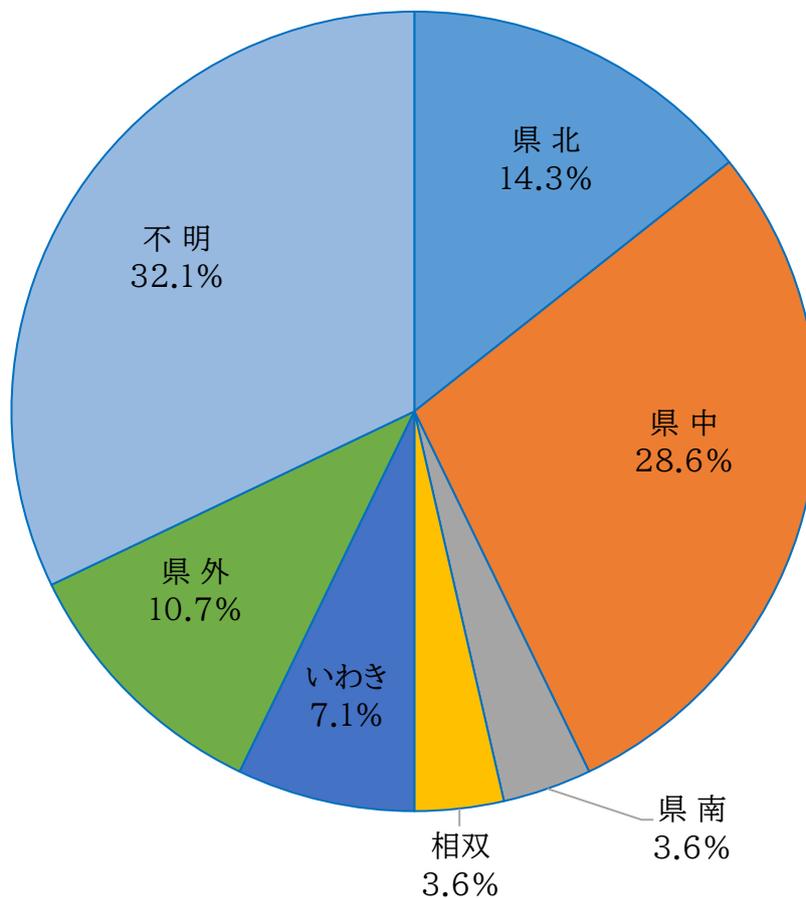
### 3 地域別（各地方振興局管内等）の提案状況

提案者を地域別にみると、県中地域が8件と最も多く、次いで県北地域が4件、その他の地域は0～2件と分散している。また、県外からも3件の提案が寄せられた。

(単位:件)

地域別	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	県外	不明	計
件数	4	8	1	0	0	1	2	3	9	28
構成比	14.3%	28.6%	3.6%	0.0%	0.0%	3.6%	7.1%	10.7%	32.1%	100.0%

#### <地域別の提案状況>



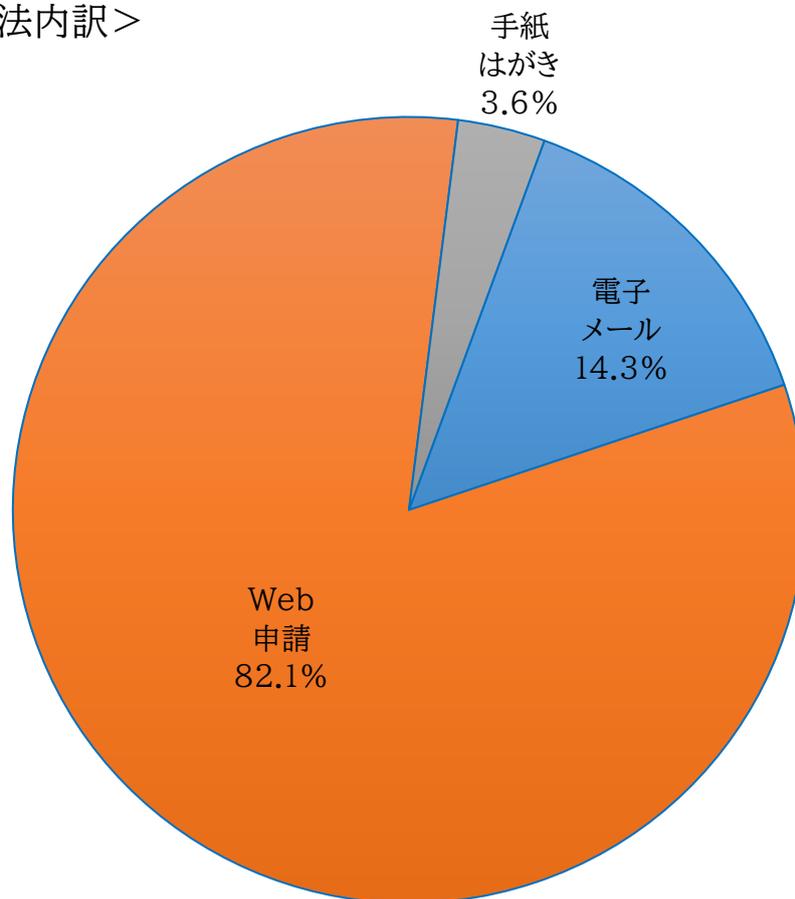
#### 4 提案方法の状況

提案を提案方法別にみると、Web申請が23件と最も多く、次いで電子メールが4件であった。

(単位:件)

媒体別	電子メール	Web申請	手紙はがき	ファックス	その他	計
件数	4	23	1	0	0	28
構成比	14.3%	82.1%	3.6%	0.0%	0.0%	100.0%

#### <提案方法内訳>



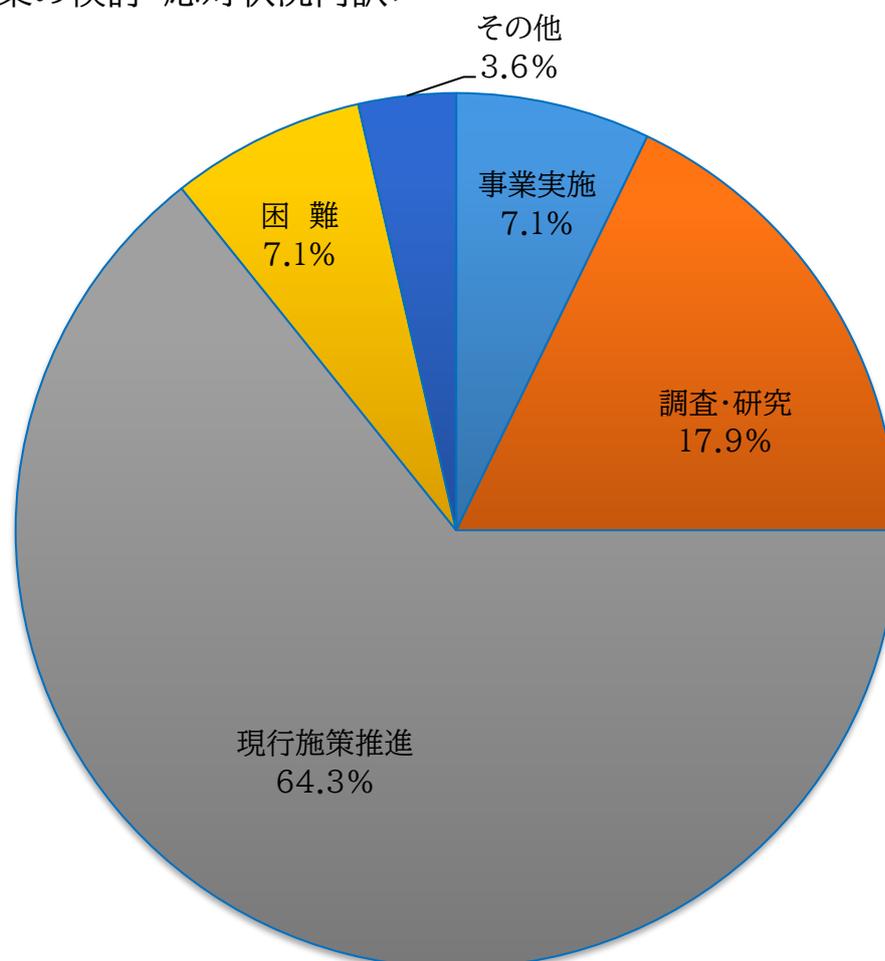
## 5 県民提案の検討・対応状況〔総括表〕

寄せられた提案について担当部局で検討の結果、現行施策推進が18件、調査・研究が5件、事業実施、困難がそれぞれ2件、その他が1件であった。

(単位:件)

処理区分	事業実施	調査・研究	現行施策推進	困難	その他	計
件数	2	5	18	2	1	28
構成比	7.1%	17.9%	64.3%	7.1%	3.6%	100.0%

### <県民提案の検討・対応状況内訳>



## 6 県民提案 案件一覧

No.	受付日	件 名	主たる 担当部局名
1	4/1	同性パートナーシップ制度の導入について	生活環境部
2	4/2	パートナーシップ制度の問題点について	生活環境部
3	4/11	教員の働き方改革に、専門スタッフの増員を	教育庁
4	4/19	キャッシュレスの拡充、オンライン手続きの拡充	企画調整部 土木部 出納局
5	4/22	やまゆり普及活動とTOKIO課コラボについて	総務部 企画調整部
6	4/24	地産地消や福島の周辺地域との物流活性化を	企画調整部
7	4/25	福島県の人口問題について	企画調整部
8	4/27	ヨークベニマルと協力して、リサイクル推進。	生活環境部
9	4/30	再生可能エネルギーに関する提言	企画調整部
10	4/30	河川、川辺の整備について	土木部
11	4/30	福島県復興祈念公園の観光誘致	商工労働部 土木部
12	5/6	県立美術館のトイレについて	教育庁
13	5/21	「ふくしま涼み処」へのリクエスト	企画調整部
14	6/10	福島県庁の郡山市への移転について	総務部
15	6/18	県道 17 号、交差点「図景二丁目」の右折について	土木部 警察本部
16	7/1	手数料の減免について	土木部
17	7/7	県内小中高の体育館について	教育庁
18	7/13	パートナーシップ制度の問題	生活環境部
19	7/23	宅配ロッカーの積極的な設置を	生活環境部
20	7/28	県道 196 号石井大子線 町境の標識について	土木部
21	8/15	メガソーラーについて	生活環境部
22	10/16	不動産取得税の支払いについて	総務部
23	10/16	福島県 救急搬送有料化について	保健福祉部
24	1/30	福島県庁を早期に郡山市に移転すべき	総務部

No.	受付日	件 名	主たる 担当部局名
25	2/9	県営住宅家賃の支払い方法の拡充	土木部
26	2/11	県庁移転事業	総務部
27	2/23	福島県のスキー場を守る	商工労働部
28	3/5	学生をプロスポーツの試合に招待してほしい	企画調整部 教育庁

## 7 事業実施となった主な提案及び回答

### 県道196号石井大子線 町境の標識について

#### (提案)

埜町と矢祭町を通る県道196号石井大子線にて、両町の境界に久慈川橋が架かっています。こちらは久慈川サイクリングロードが並行して走っております。サイクリングロードの方には、路面上に「埜町」「矢祭町」の表示が、数年前に追加されました。しかし、こちらの表示は車道からはほぼ見るできません。また車道側は県道でありながら、他の国道、県道に設置されているような境界標識もありません。もし可能であれば、車道から見える町境標識のご検討をいただけますと幸いです。

余談になりますが、県道277号社田浅川線の白河市と棚倉町の境界には、「白河市」の標識はありますが、「棚倉町」の標識がありません。「棚倉町」の標識について、新設のご検討をお願いいたします。

(令和6年7月28日 30代 県外)

#### (回答)

県道196号石井大子線及び県道277号社田浅川線の市町境の標識設置について、お答えいたします。

県道196号石井大子線につきましては、久慈川橋において平行する久慈川サイクリングロードには埜町と矢祭町の境界標示がなされておりますが、車道橋には、前後を含め町境の標識が設置されていない状況にあります。つきましては、埜町と矢祭町の境界を示す標識の設置を今年度中に行ってまいります。なお、ご提案いただいた橋梁部への標識設置は、構造上難しいことから、久慈川の両岸への設置を検討いたします。

また、県道277号社田浅川線につきましては、白河市と棚倉町の境界部において、白河市の境界標識は設置されているものの、棚倉町の標識が設置されていない状況にあります。つきましては、棚倉町の境界を示す標識の設置を今年度中に行ってまいります。

今後とも、県管理道路の適正な維持管理に努めてまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

(令和6年8月19日 土木部 道路管理課)

### 不動産取得税の支払いについて

#### (提案)

不動産取得税支払方法ですが、他県のようにコンビニ払い・eL-Tax・ペイジー支払に対応して頂きたいです。

(令和6年10月16日 50代)

#### (回答)

本県の税務行政につきましては、日頃から御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

納付方法についてご不便をおかけしておりますが、来年度以降についてはコンビニ払いやeLTAXを活用した各種支払い(クレジットカード・インターネットバンキング等)に対応する予定でございますので、ご理解の程宜しくお願い致します。

(令和6年10月22日 総務部税務課)